

【協議事項 1】 コミュニティバスの廃止について

1. 朝日地区巡回ルートの廃止
2. 宮崎地区巡回ルートの廃止
3. 織田地区巡回ルートの廃止
4. 朝日地区乗合ルートの廃止
5. 織田地区乗合ルートの廃止

コミュニティバス 系統図



左右・玉川地区

改正前 巡回ルート: 平日 5便/日 運行 実績(第2345便計100人/年)
乗合ルート: 月水金 3便/日 運行 実績(5人/年)

改正後 巡回ルート: 平日 第1便のみ運行
乗合ルート: 月水金 3便/日 運行

改正理由と代替手段

利用者が極めて少ないため、バス車両での運行を5便/日から1便/日に減便する。その代替として、なぎさの湯で越前地区巡回ルートに接続する、10人乗りワゴン車を月水金運行する。

泰澄の杜の裏に抜けるルート

図書館まで延伸するルート

ルート変更に伴うバス停新設

越前地区巡回ルートの織田地区内ルートを変更

隣接バス停と距離が近く、利用がないバス停を廃止

ルート変更に伴うバス停廃止

ルート変更に伴うバス停新設

ルート変更に伴うバス停新設

利用がないバス停を廃止

< 凡例 >

- 既設路線.....環状ルート(右左回り)
- 既設路線.....越前地区巡回ルート
- 既設路線.....越前地区乗合ルート
-新設路線
-廃止路線
-新設バス停
-廃止バス停

朝日地区巡回ルートの廃止について

1. 運行経緯

朝日地区巡回ルートは平成18年6月から運行を開始し、泰澄の杜、幸若苑、西田中バスターミナルなど高齢者が多く訪れる施設への移動手段の役割を担ってきた。平成20年度は8,648人の利用があったが、令和2年度には2,041人と新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり激減している。

2 運行概要

項 目	内 容
運行主体	越前町
運行事業者	朝日自動車(株)
運行経路	泰澄の杜～茱原～越前町役場～ヤマキシ～泰澄の杜
運行日	週5日（月～金）
運行回数	1日6便（うち予約制2便）
運行期間	平成18年6月2日～令和4年3月31日

3 利用者実績（令和2年4月～令和3年3月）

利用者数 2,041人（254日、1,035運行）
1日平均 8.0人
1便平均 2.0人

4 廃止理由

令和2年度の利用者数は、平成20年のピーク時と比較して76%減少している。運行経費に対する収支率も2.0%にとどまり、今後新型コロナウイルス感染症の鎮静化による利用者の回復の見通しも立たないため路線廃止の手続きを行う。

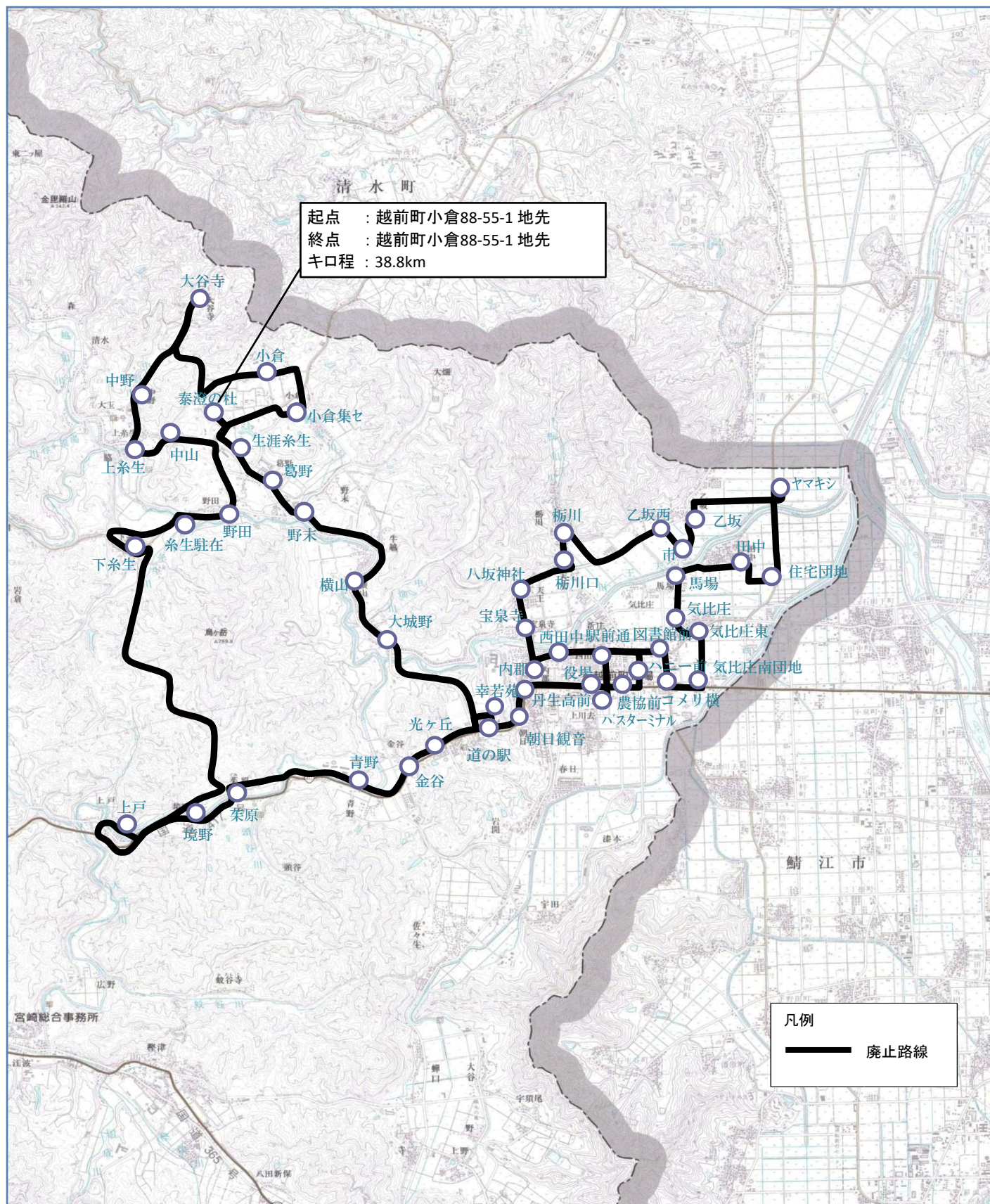
5 廃止日

令和4年3月31日

6 廃止路線

別紙路線図のとおり

コミュニティバス朝日地区巡回ルート 廃止区間



宮崎地区巡回ルートの廃止について

1. 運行経緯

宮崎地区巡回ルートは平成18年6月から運行を開始し、陶寿園、若竹荘、など高齢者が多く訪れる施設のほか、小曾原や広野蚊谷寺など交通不便地域の移動手段としての役割を担ってきた。平成22年度は7,463人の利用があったが、令和2年度には1,583人と新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり激減している。

2 運行概要

項 目	内 容
運行主体	越前町
運行事業者	ニュー交通観光(株)
運行経路	陶寿園～蚊谷寺～小曾原～メルシ～織田病院
運行日	週5日（月～金）
運行回数	1日6便（うち予約制1便）
運行期間	平成18年6月2日～令和4年3月31日

3 利用者実績（令和2年4月～令和3年3月）

利用者数 1,583人（254日、1,322運行）
1日平均 6.2人
1便平均 1.2人

4 廃止理由

令和2年度の利用者数は、平成22年のピーク時と比較して79%減少している。運行経費に対する収支率も2.4%にとどまり、今後新型コロナウイルス感染症の鎮静化による利用者の回復の見通しも立たないため路線廃止の手続きを行う。

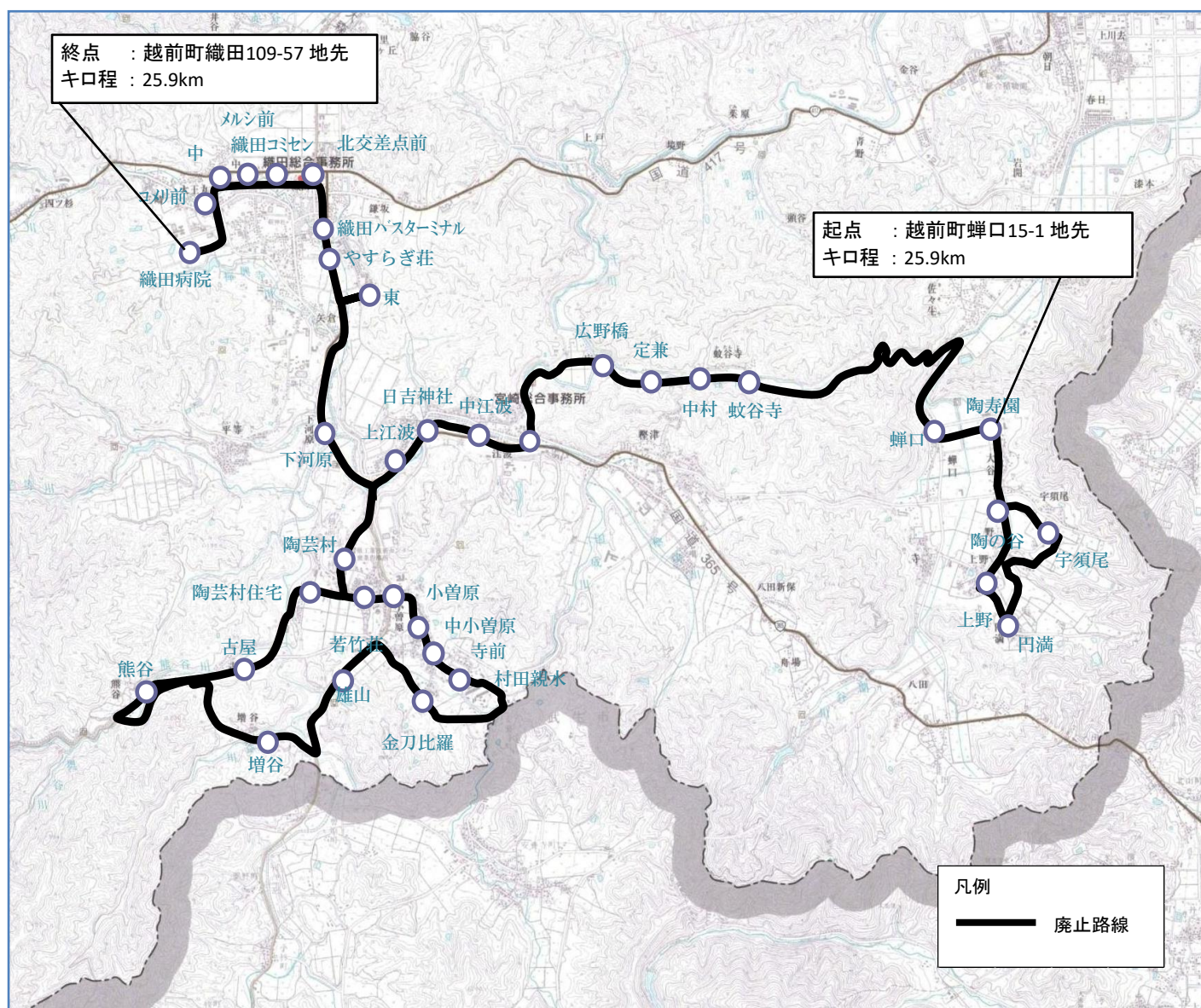
5 廃止日

令和4年3月31日

6 廃止路線

別紙路線図のとおり

コミュニティバス宮崎地区巡回ルート 廃止区間



織田地区巡回ルートの廃止について

1. 運行経緯

織田地区巡回ルートは平成18年6月から運行を開始し、萩野地区、上戸地区、平等地区と織田病院や織田バスターミナルを結ぶ移動手段としての役割を担ってきた。平成19年度は7,270人の利用があったが、令和2年度には383人と新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり激減している。

2 運行概要

項 目	内 容
運行主体	越前町
運行事業者	いづみ観光バス(株)
運行経路	織田病院～はぎの保育園前～上戸～平等～織田病院
運行日	週5日（月～金）
運行回数	1日5便（うち予約制3便）
運行期間	平成18年6月2日～令和4年3月31日

3 利用者実績（令和2年4月～令和3年3月）

利用者数	383人（241日、497運行）
1日平均	1.6人
1便平均	0.8人

4 廃止理由

令和2年度の利用者数は、平成19年のピーク時と比較して95%減少している。運行経費に対する収支率も0.5%にとどまり、今後新型コロナウイルス感染症の鎮静化による利用者の回復の見通しも立たないため路線廃止の手続きを行う。

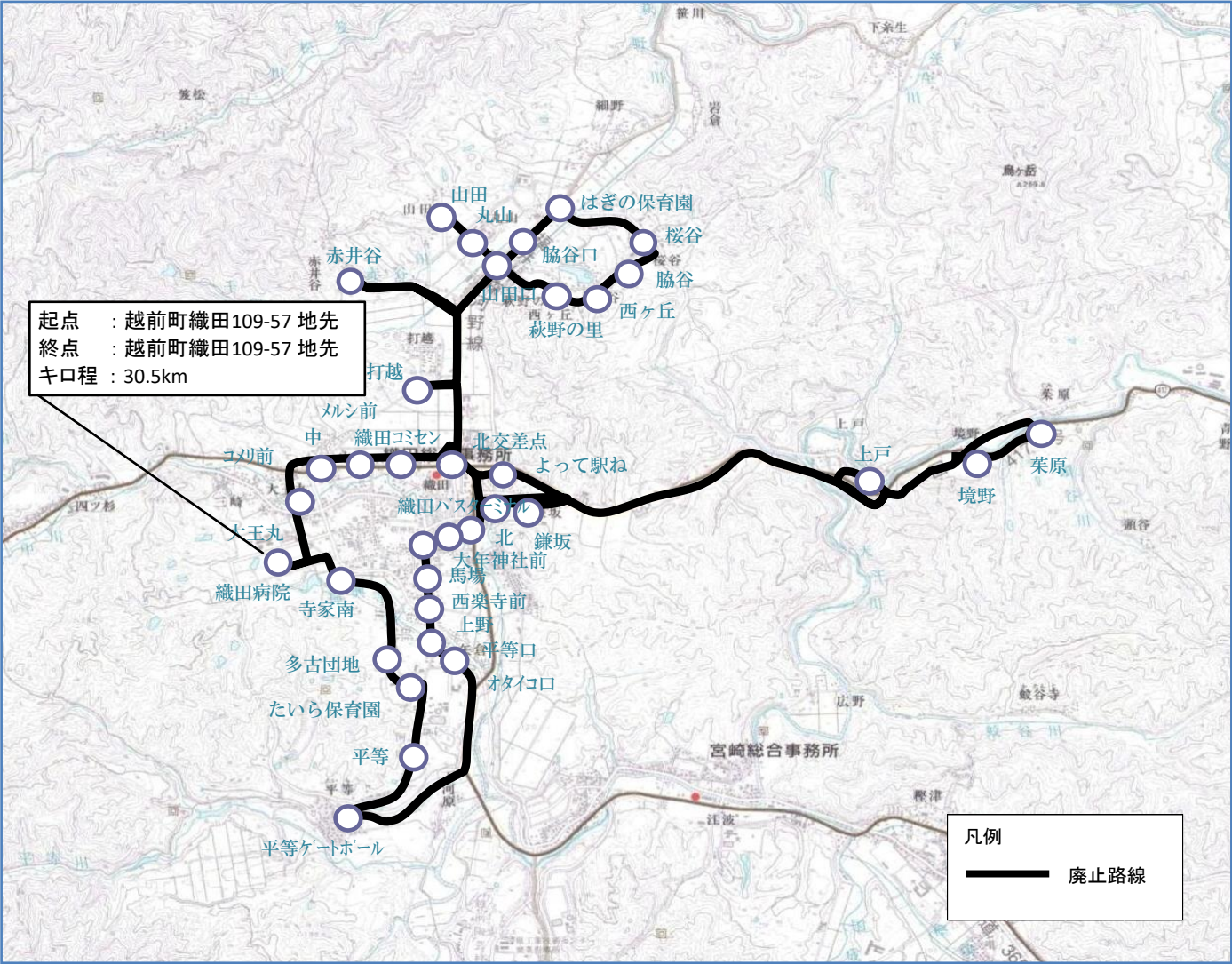
5 廃止日

令和4年3月31日

6 廃止路線

別紙路線図のとおり

コミュニティバス織田地区巡回ルート 廃止区間



朝日地区乗合いルート廃止について

1. 運行経緯

朝日地区乗合いルートは平成18年6月から運行を開始し、朝日地域と糸生地域のほか、交通不便地域である奥糸生地区の移動手段としての役割を担ってきた。平成19年度は1,579人の利用があったが、令和2年度には370人と新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり激減している。

2. 運行概要

項 目	内 容
運行主体	越前町
運行事業者	(有)日の丸タクシー
運行経路	越前町役場～幸若苑～泰澄の杜～天谷～大畑～越前町役場
運行日	週3日（月水木）
運行回数	1日4便（うち予約制2便）
運行期間	平成18年6月2日～令和4年3月31日

3. 利用者実績（令和2年4月～令和3年3月）

利用者数	370人（153日、310運行）
1日平均	2.4人
1便平均	1.2人

4. 廃止理由

令和2年度の利用者数は、平成19年のピーク時と比較して77%減少している。運行経費に対する収支率も1.7%にとどまり、今後新型コロナウイルス感染症の鎮静化による利用者の回復の見通しも立たないため路線廃止の手続きを行う。

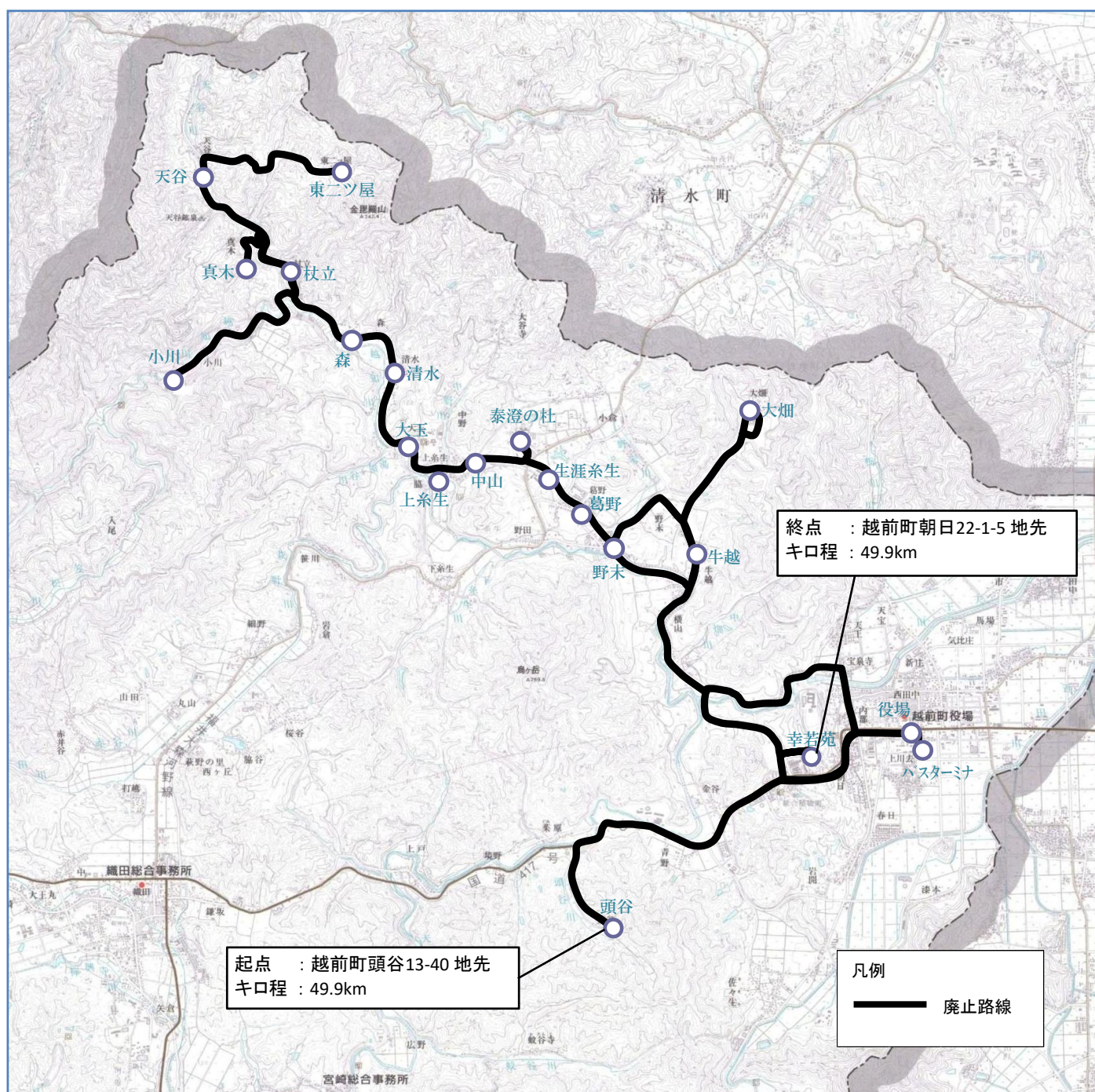
5. 廃止日

令和4年3月31日

6. 廃止路線

別紙路線図のとおり

コミュニティバス朝日地区乗合いルート 廃止区間



織田地区乗合いルート廃止について

1. 運行経緯

織田地区乗合いルートは平成18年6月から運行を開始し、織田地域と入尾箕松地区の移動手段としての役割を担ってきた。平成22年度には1,034人の利用があったが、令和2年度には24人と新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり激減している。

2 運行概要

項 目	内 容
運行主体	越前町
運行事業者	(有)日の丸タクシー、(有)越前タクシー
運行経路	織田病院～織田バスターミナル～入尾～箕松～織田病院
運行日	週3日（火木）
運行回数	1日4便（全便予約制）
運行期間	平成18年6月2日～令和4年3月31日

3 利用者実績（令和2年4月～令和3年3月）

利用者数	24人（12日、20運行）
1日平均	2.0人
1便平均	1.2人

4 廃止理由

令和2年度の利用者数は、平成22年のピーク時と比較して98%減少している。運行経費に対する収支率も0.3%にとどまり、今後新型コロナウイルス感染症の鎮静化による利用者の回復の見通しも立たないため路線廃止の手続きを行う。

5 廃止日

令和4年3月31日

6 廃止路線

別紙路線図のとおり

コミュニティバス織田地区乗合いルート 廃止区間

